小学校　第３学年　（学級活動）学習指導案　例

１　題材名　ダンボールベッドを作ってみよう

　　　準備物：避難所の写真（PC、プロジェクター）

　　　　　　　ダンボール（40cm×60cm×30cm程度）30個、ガムテープ、はさみ、

　　　　　　　ダンボールカッター、毛布数枚

２　本時について

（１）ねらい

　　避難所生活を送る際に起こる問題を考え、避難所生活を過ごしやすくする工夫を考えることによって、安心安全な生活を生み出していく態度を養う。

（２）本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 子どもの活動 | 教師の支援 | 備考 |
| １　避難所生活について話し合い、生活する上で困ることを考える。  ・せまい、床がかたい、冷たい  ２　子どもたちの多様な意見の中から睡眠に関しての問題点を深め、床に寝ることの問題点を話し合う。  かいてきなダンボールベッドを作ろう。  ３　ダンボールベッドを作り、ダンボールベッドを活用することの良さを確かめる。  ４　できあがったダンボールベッドの上に寝る体験をして、気がついたことをまとめ、伝え合う。  ５　本時の学習で感じたこと、考えたことを発表することや友達の意見を聞くことで自分の考えを広げる。 | ・避難所の写真を見せて、生活をイメージしやすいようにする。  ・子どもたちの意見や体験してみることから、床に寝て、長い時間その状態が続くと辛いことやダンボールベッドを作ることで生活環境を変えることができることを考えられるようにする。  ・ダンボールベッドづくりを体験することで、ダンボール箱をそのまま使うのと、ダンボール板を箱の中に斜めに入れて補強した時を比較することで強度が異なることを感じ取れるようにする。  ・ベッドを作る際に作り方（箱を組み合わせる、組み立てたベッドに毛布をかける）を提示し、強度のあるベッドづくりができるようにする。  ・できるだけ全員が発表して、自分や他の友達の考えの良さに気づけるようにする。 | 写真  （PC、プロジェクター） |